

別記  
第1号様式（第14条関係）

### 環境マネジメントシステム導入報告書

( 宛 先 ) 京 都 府 知 事		2021年 7月 21日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都府南丹市八木町美里紫野1番地		氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 雪印メグミルク株式会社 京都工場 工場長 山本 淳
環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称	ISO 14001 : 2015 (BSIグループジャパン株式会社認証)	
適 用 範 囲	牛乳及び加工食品（ヨーグルト、クリーム、デザートなど）の生産	
導 入 年 月 日	2007年3月19日（初回2005年12月15日承認期間の変更）	
認 証 番 号	EMS99990	
基 本 方 針	別紙、環境方針参照	
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	1、エネルギー原単位の削減 前年1%以上削減 (80.68KL/t以下) 2、廃棄物リサイクル率前年実績以上 (100% 維持) 3、廃棄物総量前年比発生量前年比1%削減 (1080.3 t以下)	
目標を達成するための取組の内容	1、エネルギー原単位の削減 ①ボイラ空気比の見直し ②構内エア漏れ箇所修理 ③R-22使用空調設備の更新 2、廃棄物リサイクル率前年実績以上 (100% 達成) 3、廃棄物総量前年比発生量前年比1%削減 (1,080.3 t以下)	
目標を達成するための取組の進捗状況	1、エネルギー原単位の削減 ①ボイラ空気比の見直し完了 ②構内エア電磁弁漏れ箇所修理 (80%完了) ③R-22使用空調設備 7台更新 2、廃棄物の分別によりリサイクル率 (100%達成) 3、脱水汚泥の含水率向上により汚泥排出量 (6.88 t 減量)	
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	1、エネルギー原単位 (68.39 KL/t、前年比 16.1%削減) 【達成】 2、廃棄物再資源化率リサイクル率 (100%) 【達成】 3、廃棄物発生量目標値 (1,083.3 t) 廃棄物発生量 : 1,039.4 t 【達成】  原単位は生産ラインの増設により、生産量が前年比123%大幅増となった影響と省エネ施策成果から原単位が著しく良化した。 また、生産物量の増加由来により、排水流入負荷も増加したものの、脱水汚泥の含水率調整により、汚泥発生量が6.88 t 減少したこと、加えて学校給食紙パックの返却が無くなった事で廃棄物量が大幅に減少し目標を達成した。	
事業活動に係る法令の遵守の状況	関係法規遵守状況は1年に1回確認を実施、環境内部、外部監査も定期的に実施されており関係行政からの指導等も発生していない	
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	2020年度は設備増強により生産量が増加し原単位が著しく良化し、外部影響もあったが廃棄物の削減など各目標を達成することができた。2021年度は外部影響があった昨年度と異なり環境活動の効果が現れることから引き続きR-22の空調用冷凍機の更新、スチームトラップ更新等を計画的に実行し環境負荷の低減を図り、環境保全、省エネ活動に努めていく。	

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。